

静岡地域勉強会の活動

2013年5月13日(月)

特定非営利活動法人 事業継続推進機構(BCAO)

静岡地域勉強会

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

静岡地域勉強会の活動



静岡地域勉強会の活動

◆2012年度の活動実績

登録会員 16名（2012年5月18日 現在）

➤第1回勉強会（2012年4月20日）参加者：8名

① 2011年度活動報告

② 「2012年度年間計画作成について」

・他のBCAO研究会・地域勉強会との連携

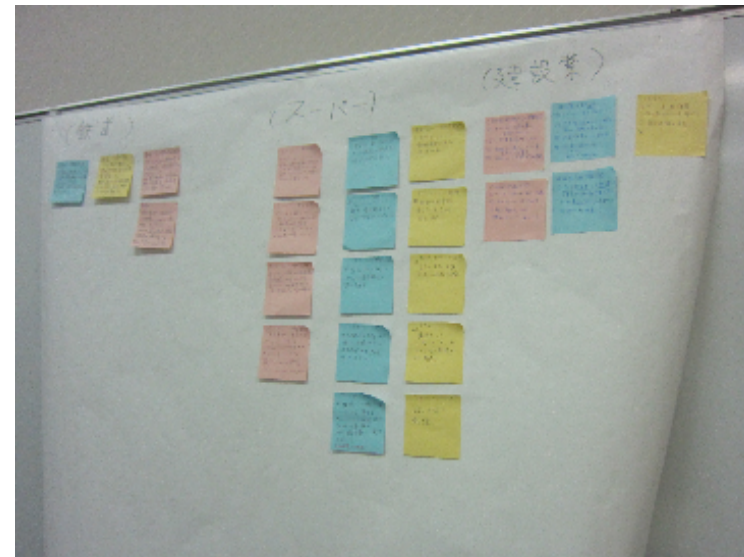
・BCPワーキングの実施

・ユーザー企業の会員を増やす

③活動スケジュール

・毎月一回以上勉強会を開催する。（毎月第3金曜日）

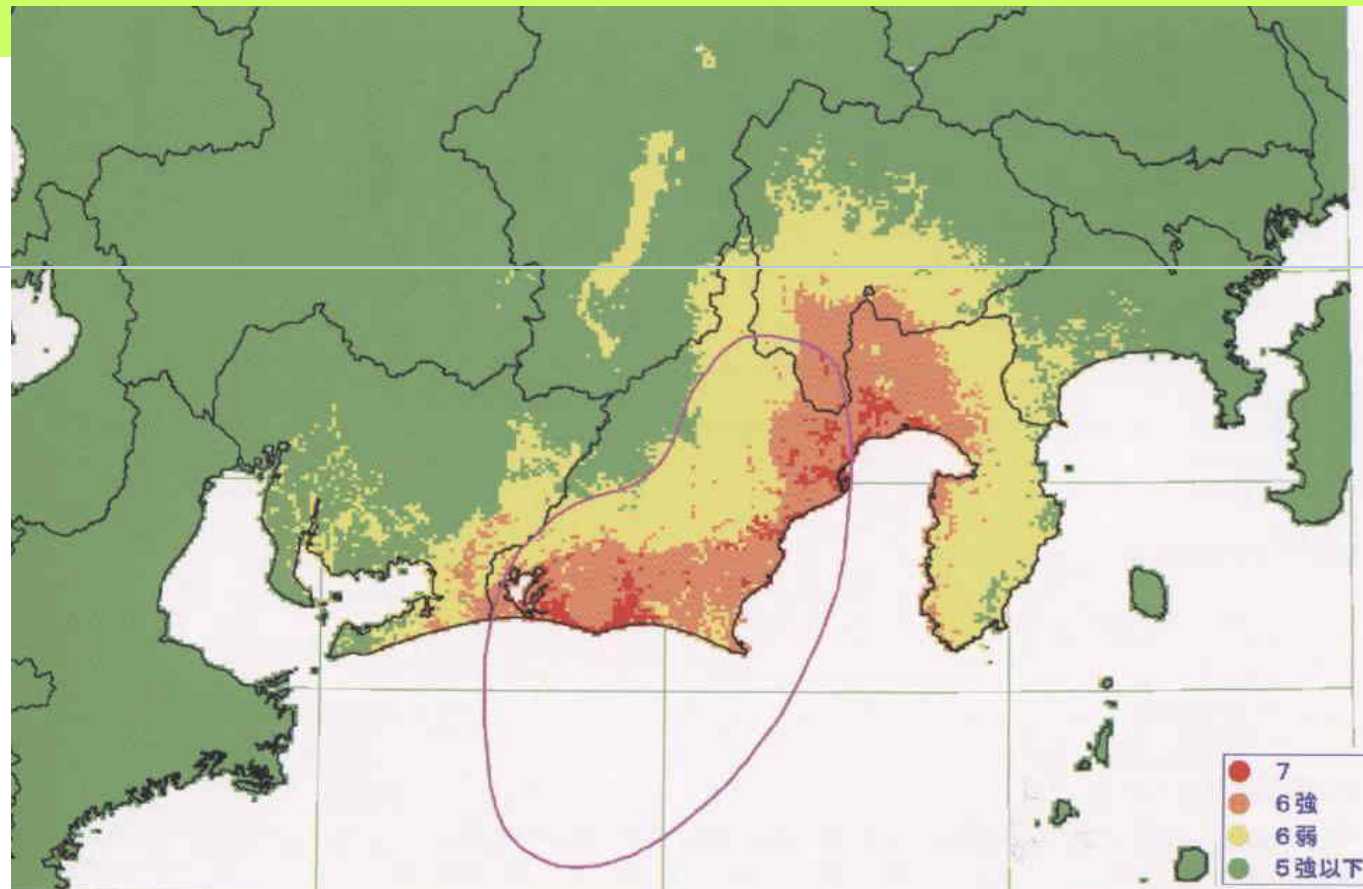
ワークショップ（課題洗い出し作業）



静岡県が全域で震度7に見舞われたケース

◆ 震度7

熱海市、伊豆市、伊東市、磐田市、御前崎市、小山町（駿東郡）掛川市、河津町（賀茂郡）川根町、函南町、菊川市、湖西市、御殿場市、静岡市、島田市、下田市、裾野市、西伊豆町、沼津市、浜松市、東伊豆町、袋井市、藤枝市、富士市、牧之原市、松崎町（賀茂郡）三島市、南伊豆町、焼津市、吉田町



※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

南海トラフ巨大地震に見舞われたケース（津波）

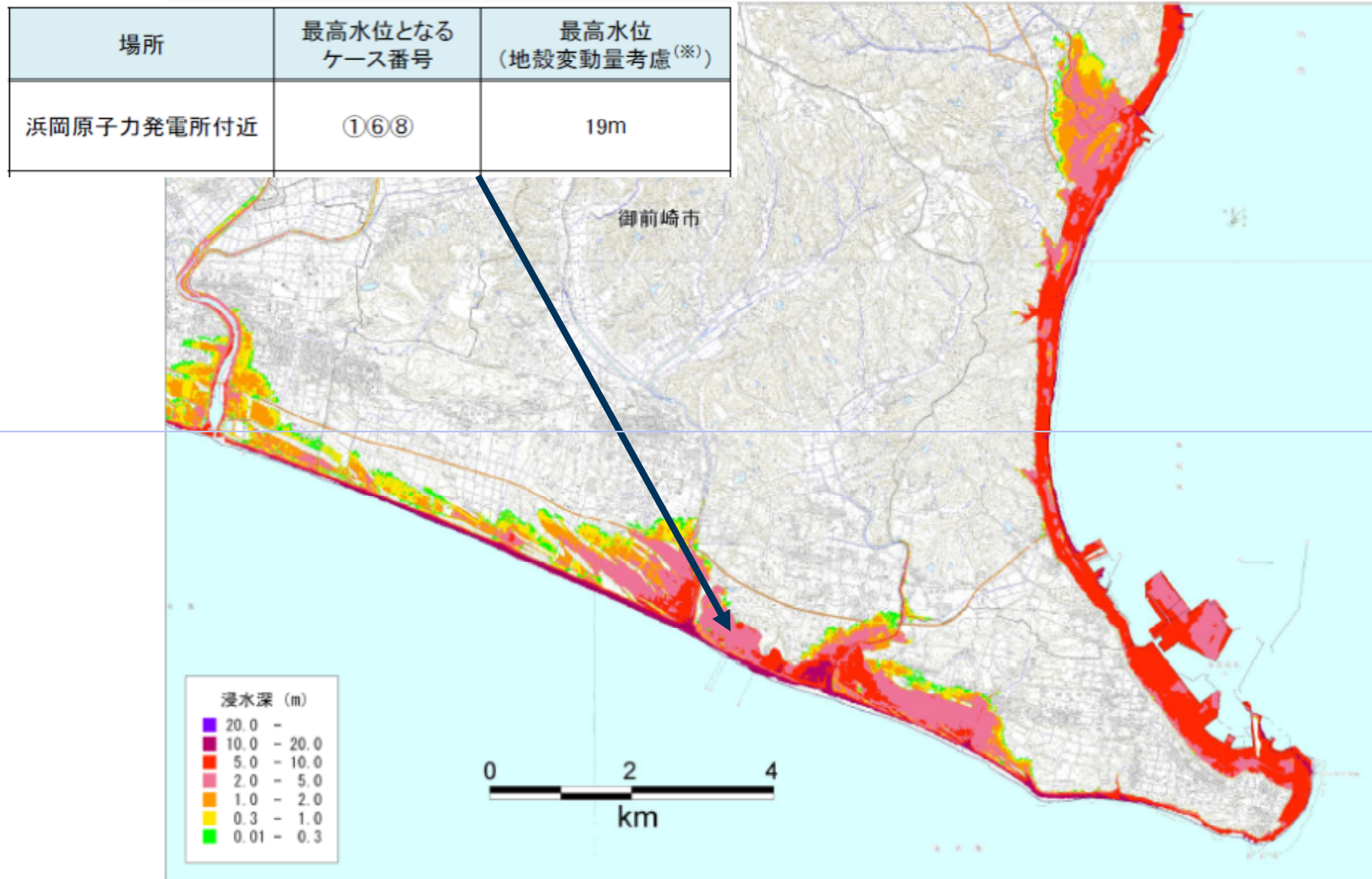


図 津波の浸水分布
【ケース①「駿河湾～紀伊半島沖」に大すべり域を設定、堤防条件:津波が乗り越えたら破堤する】

静岡県の水害リスク（1）

1. 総合流域防災協議会

(1) 目的

豪雨災害等の総合的な水害・土砂災害対策を進めるにあたり、国土交通省と静岡県は、水害・土砂災害対策の当面の課題や整備状況等に関して、情報共有・意見交換を行うとともに、共通の認識のもとに連携し、双方の施行事業の進め方について調整し、効果的・効率的に安全度の向上を図っていくために、静岡県を6つの圏域に分けて、圏域毎に総合流域防災協議会を平成17年度出水期前に設立しました。

(2) 圏域区分図



静岡県の水害リスク（2）

2. 静岡県内の水害・土砂災害発生状況図

1. 水害は、平野部に集中
2. 土砂災害は、中山間地に集中
3. 近年ではH16の台風22号により県内全域で内水被害・土砂災害等が発生



S54.10.19 台風20号 洞井川
家屋全壊3戸、半壊10戸 床上浸水702戸、床下浸水190戸



図面1



H19.9 台風9号 大橋川施設災害

S41.9 富士川地区
土石流により家屋全壊11戸、死者26名



S33.8 洪水(狩野川台風)
天城山第一帯で約1,200箇所
の山腹・溪岸崩壊が発生
・消防決壊(破壊15箇所、延焼8,807㎡、決壊7箇所)
・浸水面積3,000ha、死者・行方不明者853名、家屋被害6,777戸

H18.10 台風22号
伊豆市上船原 地区
家屋全壊、死者1名

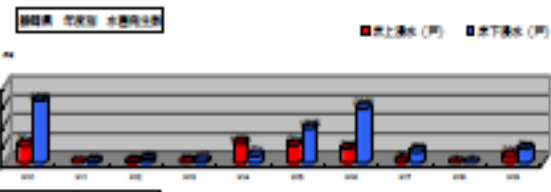


最近10年の圏域別災害発生状況

圏域	水害	土砂災害
静岡市圏	2,876	2,027
富士川圏	636	146
大井川圏	2,710	1,212
大井川圏	462	188
富士川圏	612	62
大井川圏	2,361	326
静岡市圏	2,882	4,071



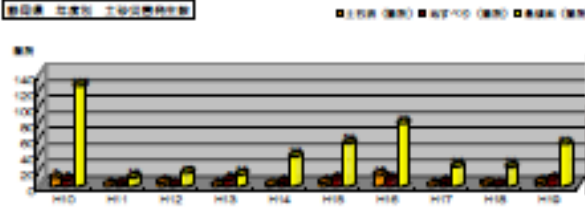
H18.10 台風22号 菊川



S48.3.7 七夕雷雨
国道1号線23日閉不通
JRC東海道本線7日間不通



東海道本線の災害状況(由比町)



H18.10 台風22号 狩野川

※ 本資料の文責は地域勉強会にあり、BCAO全体の見解ではありません。

静岡地域勉強会の活動

◆2012年度の活動実績

➤第2回勉強会（2012年5月18日）参加者：13名

- ・新規加入会員の紹介
- ・BCAO報告事項
- ・ISO22301の対応について
- ・安否確認システム（ANPIC）について

➤第3回勉強会（2012年6月15日）参加者：11名

- ・BCAO報告事項
- ・BCP策定ガイドライン（高齢者福祉施設）を参考に初動対応
Aチーム：会社名（株）ゴールデンケア（グループホーム）
B Ⅱ：宮角工業(株)（自動車部品製造）
負傷者対応、安否確認、避難、対策本部の立ち上げ、情報収集

静岡地域勉強会の活動

◆2012年度の活動実績

- 第4回勉強会（2012年7月20日）参加者：7名
 - ・BCAO報告事項
 - ・「ALSOKの取り組み」
 - ・BCP策定の検証（発災後1時間～1日）
- 第5回勉強会（2012年8月17日）
- 名古屋、静岡地域勉強会、地域貢献・連携 合同勉強会
- 参加者：静岡地域勉強会 4名 名古屋地域勉強会 9名 地域貢献・連携研究会 11名 オブザーバー 4名 合計33名
 - ・「守るBCP、攻めるBCP」 株山田組
 - ・「東日本大震災ボランティア活動の取り組み」レスキューストックヤード
 - ・「東海・東南海・南海地震における連携について」国土交通省
 - ・「名古屋大学減災連携研究センターの取り組み」福和伸夫 教授
 - ・NSL（名古屋地区双Jミの勉強会）中京テレビ
 - ・NECのBCPの取り組み

静岡地域勉強会の活動

◆2012年度の活動実績

➤第6回勉強会（2012年9月21日）参加者：9名

- （1）BCAO報告事項
- （2）名古屋、静岡地域勉強会、地域貢献・連携 合同勉強会の報告

➤第7回勉強会（2012年10月19日）参加者：6名

- （1）BCAO報告事項
- （2）南海トラフ巨大地震の被害の影響
- （3）静岡県袋井市の津波対策
- （4）静岡地域勉強会の活性化について

静岡地域勉強会の活動

◆2012年度の活動実績

- 第8回勉強会（2012年11月16日）参加者：9名
 - （1）BCAO報告事項
 - （2）南海トラフ巨大地震の被害の影響
 - （3）ワークショップの検証
- 第9回勉強会（2012年12月21日）参加者：9名
 - （1）BCAO報告事項
 - （2）BCP訓練シナリオの作り方
- 第10回勉強会（2013年1月18日）参加者：4名
 - （1）BCAO報告事項
 - （2）会員の情報交換
 - ・代替生産拠点の確保について（石井氏）

静岡地域勉強会の活動

◆2012年度の活動実績

➤第11回勉強会（2013年2月15日）参加者：9名

(1) BCAO報告事項

(2) 関西広域訓練について

(3) 会員の情報交換

・静岡県牧之原市の防災計画策定について（赤堀氏）

・測量関係会社のBCP策定支援について（大鐘氏）

➤第12回勉強会（2013年3月15日）参加者：5名

(1) BCAO報告事項

(2) 図上訓練「想定外を考える」について

(3) 会員の情報交換

・災害拠点病院のBCP策定ガイドラインの紹介（荒井氏）

・NTTドコモの災害対策ガイドラインの紹介（石井氏）

・「イメージTEN」の紹介（高橋氏）

静岡地域勉強会の活動

◆2013年度の活動目標

➤BCAO研究会、地域勉強会との連携

- (1) BCAAおよび会員からの情報収集
 - ・企業見学会の開催
- (2) BCPワーキング
 - ・BCP策定手法の習熟
 - ・BCPに基づく演習の実施

➤ユーザー企業の会員を増やす⇒セミナー開催

- (1) 静岡県ユーザー企業の会員を増やす。
- (2) 会員の求める魅力のある勉強会を目指す

ご清聴ありがとうございました。

特定非営利活動法人
事業継続推進機構
静岡地域勉強会 地域勉強会

A Specified Non-Profit Japanese Corporation
Business Continuity Advancement Organization (BCAO)